

<第98回キャンパス・サミット資料>

平成27年10月29日

社会環境学部「ビオトープ」及び「福工大前商店会活性化プロジェクト」報告

坂井宏光

1. ビオトープ活動～ 平成27年度のビオトープ活動は、7月4日（土）第37回自然観察会を開催しました。テーマは「夏の虫たちと触れ合い楽しもう」活動で一般4名、学生39名が参加し、イシガケチョウなどが賑かに舞う風景の中で、楽しく交流しました。10月17日（土）第38回自然観察会を開催しました。テーマは「草木染めを楽しもう！」活動で、一般は新宮町の人丸ビオトープ関係者を含め14名、学生33名が参加し、秋晴れの中で交流しました。また、7月25日（土）和白東校区の夏祭りにも参加しました。9月17日（金）に長崎大学において、参加者20名で4回目のビオトープ交流会を活発に行いました。



（上の写真は10月18日の自然観察と赤や黄、緑色の草木染め・布干し風景）

次回は、**12月5日（土）9:30～12:00に第39回自然観察会を開催します。**是非、楽しく冬の里山・ビオトープの自然観察と籠編み体験にご参加ください。

2. 福工大前商店会活性化プロジェクト～ 本プロジェクトは平成21年から活動しています。そして、平成24年10月から商店会の皆様と学生たちが連携・協力して、新たに「緑のカーテンづくり」や季節の花を植えたプランターの設置活動を行っています。10月9日（木）に坂井ゼミ1年生の学生たちが商店会を散策しながら活性化を論議しました。（下の写真10月9日撮影）村山医院の駐車場に緑のカーテンとプランターの花が見事に調和していました。福工大前駅商店街の街角にも花や緑のある美しい風景や潤いのある環境配慮の街づくりが定着してきた感じです。是非、商店街でのお買い物や散策お楽しみください。

